

青少年健全育成茨城県推進大会

大会概要

- 主催** 茨城県 公益社団法人茨城県青少年育成協会
青少年育成市町村会議
- 日時** 平成27年2月6日(金) 10:00～15:00
- 会場** 茨城県立県民文化センター大ホール
- 参加者** 市町村会議関係者 青少年育成関係者
PTA・学校 保育所・幼稚園関係者
青少年育成地域活動団体 県・市町村関係者
一般県民等 約1,500人
- 内容** ● 中学生の主張発表
● 実践活動発表・アトラクション
● 講演



活動助成金贈呈

青少年健全育成県民運動推進のために、ライオンズクラブ国際協会333-E地区(大柵廣伸地区ガバナー)から(公社)茨城県青少年育成協会に多額の活動助成金の贈呈があり、大会開会式で大柵地区ガバナーから石津青少年育成協会長に手渡されました。

実践活動発表

「親が変われば、子どもも変わる」運動推進事業

一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟
「親子ふれあい広場」

県内4地区で、その地域の特色を活かした事業を展開。クイズラリーや世界の文化体験など、子どもたちの体験活動を行いました。

高校生が企画に関わるなど、青少年の主体性を育てる運営方法も他団体の手本となりました。

みの〜れ住民劇団 演劇ファミリーMyu
「オリジナル住民ミュージカル」

子どもから大人まで、みんな一緒に作り上げたオリジナルミュージカル「黄色い袋と魔法のトンネル」。

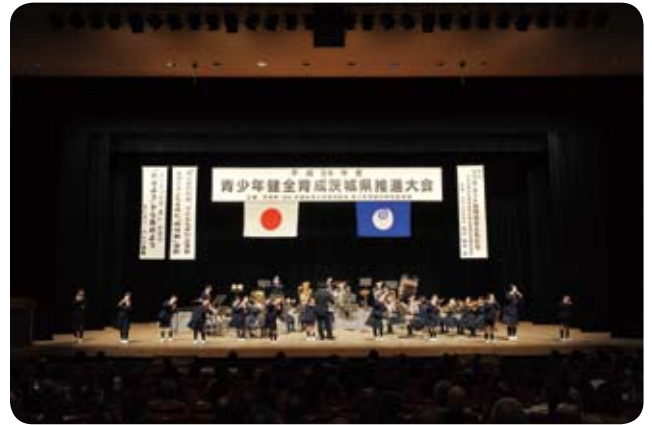
衣装や小道具製作に至るまで、大人も子どもも一緒に活動しました。

初めてでも安心して参加できるよう、基礎稽古無料体験会を実施するなど、たくさんの青少年に参加してもらうための工夫は、他の地域の参考になりました。

アトラクション

水戸市立笠原小学校金管バンド部

数々のコンテストで輝かしい成績を収めた素晴らしい演奏を披露し、アンコールが沸き起こるなど、大いに会場を盛り上げてくれました。



中学生の主張発表

平成26年度少年の主張茨城県大会(平成26年9月20日)において、茨城県知事賞、茨城県議会議長賞、茨城県教育委員会教育長賞を受賞した中学生3名が発表しました。

それぞれの発表が聴衆に共感と感動を与えました。

上野翔太郎	筑西市立下館中学校3年
高橋 愛美	神栖市立波崎第二中学校2年
高野 陽平	筑西市立下館中学校3年



左から、上野さん、高橋さん、高野さん

講演

スマホ・ネット世代の子どもたち

不安な時代を生きる子どもたちをどう支えるか
作家/ジャーナリスト 石川 結貴 氏

講演では、インターネット社会という青少年にとっての大きな課題を取り上げ、ネット上でのいじめ、ネット社会の怖さなど、分かりやすく解説し、今大会に相応しいテーマと内容であったと大変好評でした。

